

助成受給団体名	ふりがな みずさわちくぼうはんきょうかいいんごうかい 水沢地区防犯協会連合会
事業の名称	「鍵かけ運動」活動支援
実施期間	平成26年 8月1日 ~ 平成27年 3月31日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	<p>「鍵かけモデル指定地区」の横断幕10枚を作成し、全国地域安全運動出動式にて、防犯ボランティア団体等に披露、チラシを作成し管内に広報をするとともに、横断幕を前沢区古城地区内にて「見せる防犯」として掲示した。</p> <p>また、管内JR駅周辺の駐輪場にて、盗難被害防止活動を行った。チラシを作成し、ティッシュとともに、利用者に配布した。</p> <p>古城地区においては、「防犯かくし芸大会」において「鍵かけと特殊詐欺について」という題名で講演を行い、「鍵かけ」について地域住民に注意喚起するとともに、各地区で開催された防犯講話等においても「鍵かけ」について講話した。</p> <p>年末年始特別警戒活動において、チラシを作成し各地区に配布、広報した。</p>
実施の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	<p>平成26年中前沢区古城地区において、1件の住宅侵入があった。しかし、一般家庭ではなくお寺が被害に遭い、施錠していたものだった。</p> <p>古城地区に指定したことで、地区の取り組みとして、防犯ステッカーを作成するなど「鍵かけ」について、意識する機会となり、また横断幕を掲示したことで、「見せる防犯」としても効果がでたのではないかと。</p> <p>しかし、管内においては、「侵入盗」が平成26年においては、48件(前年比15件増加)だった。また、自転車盗においては、114件(前年比13件増加)だったが、無施錠被害率約59%で、前年と比較すると、約11%減少しており、盗難被害は多くなったものの、施錠率が上がっていることは、今後の窃盗犯被害の減少につながっていくのではないかとと思われる。</p>
今後の課題	<p>平成26年中の犯罪認知件数は前年と比較し77件減少しており、減少の理由として窃盗犯が約70%減少していることがあげられる。しかし、「侵入盗」は前年より15件多い48件、また、「自転車盗」においては、114件と前年より13件増加している。管内の安全・安心に「鍵かけ」が大きく影響していくものと思われ、継続して活動していかなければならないと感じた。</p>

